

記事内容

- ☆第19回定期大会開催
- ☆会長挨拶(要旨) ☆新会長挨拶
- ☆定期大会、躍進パーティーフォト
- ☆新任役員紹介 ☆退任役員紹介
- ☆2026年度役員／ネット21運動「パソコン贈呈式」
- ☆女性のためのSTEP UPセミナー(上級編)
／テレ玉お正月番組出演のお知らせ
- ☆12月の行動日程／ピークカットアクション2025冬
- ☆あけぼのビル

今井新体制発足！ 2026～2027年度の運動方針が決定！ 一歩ずつ着実に運動を進めていく

第19回定期大会開催



連合埼玉は、11月19日(水)にロイヤルパインズホテル浦和にて、代議員・特別代議員・来賓・傍聴など、約250名が参加のもと、第19回定期大会を開催しました。

冒頭、本年ご逝去されました、初代会長 服部 光朗 氏と二代会長 岡本 清 氏のご冥福を祈り参加者全員で黙祷を捧げました。

その後、平尾会長より、2025年度の活動を振り返り、「自然災害と防災対策」「2025春季生活闘争」「組織拡大と組織強化」「政策制度の実現への取り組み」についての対応などが挨拶で触れられました。

大会では、「2026～2027年度運動方針」「2026年度予算」などの議案が審議され、全ての議案が満場一致にて確認されました。

今大会にて会長として2年間、役員としては、計16年間連合運動に携わられた平尾 幹雄会長が退任され、新たに今井 信博新会長が選任されました。最後に参加者全員でガンバロー三唱にて大会を終了しました。

【各種報告】

- 1)2025年度 活動経過報告
- 2)2025年度 会計報告
- 3)2025年度 会計監査報告
- 4)特別報告
 - ①2025年度「埼玉県労働委員会」報告
 - ②2025年度「埼玉地方最低賃金審議会」報告

【議事】

- 第1号議案 連合埼玉規約・規定の改定について
- 第2号議案 2026～2027年度 運動方針(案)について
- 第3号議案 2026年度 予算(案)について
- 第4号議案 2026～2027年度 役員の選出について
- 第5号議案 顧問の委嘱について

【その他】

- 第19回定期大会宣言(案)の採択

連合埼玉第19回定期大会 挨拶要旨

会長 平尾 幹雄

皆様、おはようございます。本日は、第19回定期大会にご参集いただき、心より感謝申し上げます。日頃より連合埼玉の諸活動にご理解・ご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

今年は連合埼玉の創立を支えた服部光朗初代会長、岡本清二代会長がご逝去されました。心より哀悼の意を表すと共に、お二人の志と労働運動への情熱に深く敬意を表し、その志を受け継いで参ります。

本日をもって第18期2年間の活動を締めくくり、新たな第19期が始まります。この2年間を振り返ると、自然災害の頻発や物価高騰、労働環境の変化など、私たちの生活を取り巻く環境は大きく変化しております。そうした中でも、組織拡大、政策制度の実現、ジェンダー平等や平和への取り組みなど、連合埼玉は「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて歩みを進めてきました。ここに改めて、全ての組織・構成員の皆様の「ご尽力に感謝を申し上げます」。

2025年度も、豪雨・猛暑・地震・突風など“異常が常態化する”一年でした。能登半島地震や山林火災への支援、津波警報時の避難課題、社会インフラの脆弱性など、災害は単なる自然現象ではなく社会課題です。

連合埼玉は、義援金カンパや国際連携支援をつうじて被災地を支えるとともに、「防災の社会化」を推進してきました。今後は、被災後の支援にとどまらず、労働組合自らが地域の防災力を高め、主体となることが求められています。

今年の春闘では、「持続的な賃上げの定着」を最重要課題に掲げ、2年連続で5%を超える賃上げを実現しました。デフレからの脱却と賃金・物価の健全な上昇サイクルの確立に一定の前進が見られます。

しかし、その成果がすべての働く人に行き渡っているわけではなく、今後は公正な分配と価格転嫁の仕組みづくりが必要です。あわせて、長時間労働の是正、同一労働同一賃金、育児・介護の両立支援、物流・建設現場の「2024年問題」対応や再配達削減など、現場からの課題解決に引き続き力を注いでいきます。

連合の原点である「誰一人取り残さない社会」を胸に、賃金底上げと格差是正、地域密着型の労働運動をさらに推進します。

「連合埼玉組織拡大プラン2030」に基づき、働く仲間を増やす運動を再スタートしました。労働相談や個人加盟の拡充を通じて、労働組合の意義を広く訴えてきました。

また、青年・女性委員会の活動強化、役員育成プログラムの継続、チャリティゴルフや地域活性化フォーラム

など、世代や職域を超えた連携を深めました。

一方で、地域協議会では担い手不足や組織減少といった課題も顕在化しています。そのため、持続可能な地協体制の整備を提案し、組織拡大と強化を車の両輪として推進してまいります。

9月には埼玉県へ10分野39項目の政策・制度要請を提出し、雇用の安定、ジェンダー平等、防災・減災などの生活者目線の政策を求めました。大野知事からは公契約条例に関する前向きな発言もありました。また、県内63市町村への政策・制度要請も定着しつつあります。

一方、7月の参議院選挙では、埼玉県の全国平均を下回る投票率への課題やSNS上での偽情報や排外主義的な発言が飛び交ったことへの懸念や、選挙期間を利用したSNSの収益目的利用について、課題が残る結果となりました。私たち連合は、政策実現のために、政治の取り組みをおこなっていることを、改めて確認する必要があります。

結びに、私は本大会をもって会長を退任いたします。事務局長4年を含め、連合埼玉で16年間、労働運動の最前線に立たせていただきました。多くの仲間の支えに心より感謝申し上げます。

今大会で承認される新体制のもと、連合埼玉がさらなる高みを目指して連合運動を進めていって頂きたいと思います。

本日の大会が、皆さんの真摯で熱心な議論をお願い申し上げて、組織を代表しての挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



平尾 幹雄

①任期 ②出身単組

①2019年11月～ 4年間(事務局長)
2023年11月～ 2年間(会長)

②電機連合 埼玉地方協議会
OKIグループ連合OKIソフトウェアユニオン

新会長挨拶

新会長 今井 信博

第19期の新会長に就任しました、JAM埼玉出身の今井です。

冒頭、2025年にご逝去されました連合埼玉初代会長故服部光朗先輩、二代会長岡本 清先輩に改めまして、心より哀悼の意を捧げたいと思います。

初代会長の服部先輩が生前に「鉄樹に花を咲かせる」というお言葉を残されました。当然ですが、鉄の木に花が咲くわけがないという定説ではありますが、それを覆すことが労働運動の原点であると教えられました。

まさに連合のルーツを遡れば、1989年11月9日、ベルリンの壁の崩壊と時を同じくして、1989年11月21日、「連合」が誕生しました。ベルリンの壁の崩壊については、第2次世界大戦後44年間続いてきた世界分断は、多くの人々の悲観的な予想を覆し、人々への歓喜と希望と共感が大きなうねりとなって、永遠にそこに存在するかのように思われていた愚かな人工物が、人々との連帯の前では砂上の楼閣に過ぎないことが、全人類に示された瞬間でした。

「連合」についても同じような経緯のもと、かつての分裂・抗争の歴史を乗り越え、労働運動に従事する人々の連帯が「連合」の誕生を実現化しました。

このように多くの世論が不可能との認識をもっている事も、人々の結集力・団結力による連帯が大きくなるとなり鉄樹に花を咲かせることが可能となるということでもあります。

現代においても、直近の賃上げは同様であり、2014年からのデフレ経済下のベア春闘において数千円の賃金改善がマックスでありましたが、連合に集う各産別そしてここに集う各構成組織のご奮闘により、2年連続での5%台の賃上げが実現したことも粘り強い労働運動による団結の成果であり、コロナ渦中では考えられなかったことが、覆られているのです。

先程、ご確認いただいた方針にある取組みを粛々と進める中、「鉄樹に花を咲かせる」とまではならないまでも、何か一つ二つでも果敢なアクションにより、新しい時代にふさわしい成果物を、新執行部総勢42名とともにここにお集まりの代議員のみなさんを中心とした地協や構成組織との、横断的な活動のもと造成できればと思います。



新会長 今井 信博(いまいのぶひろ)

JAM埼玉／ボッシュ労働組合

最後になりますが、今大会にてご勇退される、平尾前会長をはじめとする役員の方々の皆さま、並びに各構成組織にて役割を全うされた皆さまにおかれましては、職場や家庭との両立による組合活動は、心身ともにお気を使われたのではないかと思います。そのご労苦に心より敬意を表するとともに感謝を申し上げまして連合埼玉を代表しての連帯のご挨拶とさせていただきます。ともに頑張りましょう。

今井 信博プロフィール

- ①出身組織
JAM埼玉
- ②略歴
 - ・2015年～2021年(6年)
連合埼玉比企地域協議会事務局長
 - ・2019年～2023年(4年)
ボッシュ労働組合執行委員長
 - ・2021年～在任中
JAM北関東執行委員長
 - ・2021年11月～2025年11月(4年)
連合埼玉副会長
 - ・2025年11月～
連合埼玉会長

第19回定期大会

来賓の皆さま



埼玉県
堀光 敦史 副知事



さいたま市
富田 かおり 特別秘書



埼玉労働局
片淵 仁文 局長



埼玉県経営者協会
橋元 健 会長



立憲民主党
埼玉県総支部連合会
熊谷 裕人 代表代行



国民民主党
埼玉県総支部連合会
黒澤 三千夫 幹事長



開会挨拶
楠本 敏久 副会長



議長 斎藤 ひとみ 代議員(JP労組埼玉連協)
中村 和美 代議員(埼玉県電力総連)



書記 森下 由美子さん(女性委員会)
瀬谷 鮎太さん(青年委員会)



大会宣言(案)の採択
藤井 久恵 女性委員会委員長



参加者全員でガンバロー三唱



閉会挨拶
竹内 秀之 副会長

躍進パーティー



連合埼玉
今井 信博 新会長



小林 直哉 顧問



連合埼玉推薦国会議員のみなさん



顧問のみなさん



友好首長のみなさん



乾杯
齋木 健志 副会長



閉会挨拶
相羽 加津美 副会長

新任役員の紹介

①産別・単組 ②抱負



【副会長】

迫 幸太郎(さこ こうたろう)

- ①自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合

②働く者とそのご家族や知人・友人などすべての人が幸せになれるように、風通しの良い職場と地域社会を目指して、私の知識・経験を活かし、精一杯頑張ってまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



【副会長】

大野 政幸(おおの まさゆき)

- ①JAM埼玉

ボッシュ労働組合

②この度、副会長を仰せつかりました。連合埼玉での活動経験は地域協議会にて2年ではありますが、これまでの経験を活かし連合埼玉の運動を盛り上げていきたいと考えています。みなさまのご支援とご協力をよろしくお願いします。



【副会長】

齋木 健志(さいき けんじ)

- ①J P 労組

J P 労組関東地方本部

②J P 労組関東地方本部の齋木健志と申します。今回、連合埼玉副会長という重責を拝命し、身の引き締まる思いです。連合埼玉という大きな組織の中で、働く者の仲間の皆さまと連携・連帯し、連合組織の目的である、労働者の権利保護、労働条件の改善、社会的公正の実現などに向けて努力していく所存でありますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



【副会長】

相羽 加津美(あいば かづみ)

- ①情報労連埼玉県協議会

NTT労働組合北関東信越総支部

②みなさま、はじめまして。この度、情報労連埼玉県協議会に着任、副会長を拝命しました「相羽」です。“すべては組合員のために”といった想いでこの間も労働運動に取り組んでまいりました。連合は多種多様な業種・産別の集合体であり、学べるものがたくさんあると思っています。目指す道(目線)は同じでありますので、ともに前進に向け歩みを進めていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



【副事務局長】

秋元 愁太(あきもと しゅうた)

- ①自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合

②このたび、連合埼玉 副事務局長を拝命いたしました。その重責に、身の引き締まる思いです。連合埼玉に結集する各産別の皆さまと力を合わせ、業種の垣根を越えた連携を通じて、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、政策・運動の両面から、「自分らしく」取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



【執行委員】

小野 陽平(おの ようへい)

- ①自動車総連埼玉地協

UDトラック労働組合

②このたび、連合埼玉の執行委員を拝命いたしました。皆が生き活きと働き活躍できる安心・安全な社会の実現に向け、様々な産別の方とも協力し、微力ながら全力で取り組んで参ります。ご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。



新任役員の紹介

①産別・単組 ②抱負

【執行委員】

高橋 和哉(たかはし かずや)

- ①国公総連埼玉
全農林労働組合埼玉分会
- ②国公総連埼玉執行委員長の高橋と申します。国公総連埼玉は良質な公共サービスの提供を通じ、安心安全で平和な社会を実現するため、連合埼玉に結集するすべての皆さまと力を合わせて運動を推進していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



【会計監査】

喜納 広道(きのう ひろみち)

- ①印刷労連関東北部甲信越地協
TOPPAN労働組合秋葉原支部幸手分会
- ②今回連合埼玉の新任役員として不慣れな点が多く、不安も感じておりますが、今まで単組で培ってきた経験を活かし、皆さまが安全、安心して働きやすい社会を目指して活動していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



【特別執行委員】

滝 裕美(たき ひろみ)

- ①自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合本社全国支部
- ②このたび連合埼玉の特別執行委員を拝命し、気持ちを新たにしています。組合員一人ひとりの思いに寄り添い、声に耳を傾け、風通しの良い職場づくりを目指します。率直な対話を大切にし、信頼を築きながら、安心して働ける環境の実現に繋げてまいります。皆さまのご意見を伺い、より良い未来に向けて力を尽くしますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



【執行委員】

佐藤 紀子(さとう のりこ)

- ①自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合
- ②まだ組合役員歴は短く未熟なわたしですが、女性が働きやすい職場づくりや女性特有の問題、課題を解決できるように頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



【会計監査】

余田 佳織(よでん かおり)

- ①政労連埼玉地連
雇用・支援機構労働組合
- ②このたび、初めて役員として連合埼玉の会計監査を務めることになりました余田佳織です。組織の透明性と信頼性を守る一助となれるよう、誠実に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
(※本人希望により写真掲載なし)

【特別執行委員】

松本 英恵(まつもと はなえ)

- ①JAM埼玉
- ②この度、特別執行委員を拝命いたしました。初めての任務で不慣れな点も多々あるかと存じますが、真摯に、前向きに取り組んでまいります。皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、どうかご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



【特別執行委員】

中村 和美(なかむら かずみ)

- ①埼玉県電力総連
東京電力労働組合
- ②このたび特別執行委員を拝命いたしました、中村と申します。組合経験は浅いのですが、日々学びながら積極的に活動し、精進してまいります。持ち前の気力と体力を活かし、より良い職場環境づくりに励んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



退任役員の紹介

①在任期間 ②産別・単組 ③ひとこと

【前副会長】

高橋 克彦(たかはし かつひこ)

- ①2023年11月～ 2年間
- ②自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合
- ③各構成組織の役員、組合員の皆様に支えられ活動することができたこと、産別の枠を越えて多くのことを学ばせていただきました。本当に感謝申し上げます。これからも連合埼玉に集う仲間の拠り所となり、発展していくことをご祈念申し上げます。短い期間ではありましたが、本当にありがとうございました。



【前副会長】

関口 聡(せきぐち さとる)

- ①2021年11月～ 4年間
- ②ＪＰ労組
ＪＰ労組関東地方本部
- ③4年間連合埼玉の仲間の皆様には大変お世話になりました。今後、連合埼玉が組織率や参加率の向上により、より強い組織になることを祈念しています。私自身も新たな役割の中で連合埼玉の運動で培った知識と経験を活かし、労働者福祉の向上に向けて取り組みを進めたいと考えています。4年間、大変ありがとうございました。



【前副会長】

小林 健一(こばやし けんいち)

- ①2019年11月～ 6年間
- ②情報労連埼玉県協議会
NTT労働組合北関東信越総支部
- ③6年間、副会長として連合埼玉をはじめ労働界の発展のために、各種運動・活動に携わらせていただきました。とりわけ、2020年初頭に出現しました新型コロナウイルス感染症は、世界に猛威を振るい社会・経済に大きな影響を巻き起こすとともに、様々に各産別の皆さんと情報共有し、創意工夫した取り組みを行なわせていただきました。益々の連合埼玉の発展をご祈念いたします。



【前執行委員】

榎本 一也(えのもと かずや)

- ①2022年11月～ 3年間
- ②自動車総連埼玉地協
UDトラックス労働組合
- ③皆様のおかげをもちまして、執行委員として連合埼玉の活動に携わらせていただくという大役を3年間全うすることができたと思います。自身の世界観が広がり、埼玉の働く仲間のために尽くすことができたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。この貴重な経験を今後の業務に活かしつつ、職場から連合埼玉の更なる飛躍を応援させていただきます。本当にありがとうございました。



【前執行委員】

阿久津 元良(あくつ もとよし)

- ①2024年11月～ 1年間
- ②国公総連埼玉
全農林労働組合埼玉分会
- ③本年4月に、任期途中でしたが群馬県へ転勤することとなり、実質的な活動はメーデーが最後となってしまい、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。私は、もともと群馬県出身で、組合活動も群馬県を中心に行っていました。現在は、一組合員として組合活動に参加しています。大変短い期間でしたがありがとうございました。



【前執行委員】

藤井 久恵(ふじい ひさえ)

- ①2021年11月～ 4年間
- ②政労連埼玉地連
社会保険診療報酬支払基金労働組合
- ③女性委員会委員長を仰せつかり、執行委員として、多種多様な業種の方々と活動を共に出来ましたことは、とても大切な経験と財産になりました。今までの活動を支えてくださりました皆さまに、心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



退任役員の紹介

①在任期間 ②産別・単組 ③ひとこと

【前会計監査】

梶原 康智(かじわら やすとも)

- ①2021年11月～ 4年間
- ②印刷労連関東北部甲信越地協
TOPPAN労働組合
- ③会計監査としての4年間の役割を、このたび一区切りとさせていただきます。活動の中でたくさん学びやご縁をいただけたことに、あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。これからも連合埼玉の活動を応援しつつ、これまでの経験を少しでも活かしていければと思っています。ありがとうございました。



【前会計監査】

井上 利明(いのうえ としあき)

- ①2023年11月～ 2年間
- ②政労連埼玉地連
農業機械研究部門労働組合
- ③会計監査員として大役を務めさせて頂き、監査当日には大変ご迷惑をおかけいたしました。会長始め役員の皆様のお力添えで成し遂げることができました。この経験を産別でも活かしてまいります。ありがとうございました。



【前特別執行委員】

秋山 泰余(あきやま ひろよ)

- ①2023年11月～ 2年間
- ②自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合埼玉支部
- ③この2年、特別執行委員という大役を務めさせて頂き、産別・単組ではなかなかできない経験・知見を深めることが出来ました。さまざまな活動や交流を通し、組合活動に対する視野が更に広がったと感じます。この貴重な経験をこれからの組合理解・業務・人生に生かしていきたいと思います。



【前特別執行委員】

三宅 真亜子(みやけ まあこ)

- ①2023年11月～ 2年間
- ②自動車総連埼玉地協
本田技研労働組合
- ③2年間という短い間ではございますが、貴重な体験をさせていただきました。単組の支部に戻り、特別執行委員で得た経験や知識を生かした活動が出来たらと思います。お世話になりました。



【前特別執行委員】

田島 由紀子(たじま ゆきこ)

- ①2021年11月～ 4年間
- ②自動車総連
マレリ労働組合
- ③任期の中では、埼玉地方労働審議会の委員としても任命頂き、労働政策に関する重要な審議に参加し、公労使、様々な視点の意見に触れる中で、労働分野における専門性をさらに高めることができました。また、産別を超えた交流で得られた人脈、経験を活かし、単組の活動もさらに充実されることができ、大変実り多い4年間となりました。これまで頂いたご縁と経験を大切に、今後の活動に精進して参ります。ありがとうございました。



【前特別執行委員】

目崎 友貴(めざき ゆき)

- ①2023年11月～ 2年間
- ②情報労連埼玉県協議会
NTT労働組合
- ③2年間大変お世話になりました。多種多様な産別の皆さまと共に参加させて頂いた活動や、派遣頂いた男女共同参画審議会等を通して、自単組の活動だけでは得られない視野を広げることが出来ました。私自身の貴重な財産として、単組に戻っても連合の活動内容や学んだことを忘れずに、今後の自単組の活動や私生活でも活かし、また周囲の人々にも共有していきたいと思っています。ありがとうございました。



2026～2027年度 連合埼玉役員

役職名	氏名	出身組織名	備考
会長	今井 信博	JAM 埼玉	新任
副会長	楠本 敏久	UA ゼンセン埼玉県支部	
	迫 幸太郎	自動車総連埼玉地協	新任
	竹内 秀之	電機連合埼玉地協	
	大野 政幸	JAM 埼玉	新任
	齋木 健志	JP 労組	新任
	前原 朝子	自治労埼玉県本部	
	相羽加津美	情報労連埼玉県協議会	新任
	鈴木 裕幸	埼玉県電力総連	
事務局長	大谷 誠一	埼玉県電力総連	
副事務局長	小林 孝彰	UA ゼンセン埼玉県支部	
	秋元 愁太	自動車総連埼玉地協	新任
	山下 健次	電機連合埼玉地協	
	矢島 規雄	JAM 埼玉	
執行委員	富田 勝之	UA ゼンセン埼玉県支部	
	小野 陽平	自動車総連埼玉地協	新任
	近藤 正人	電機連合埼玉地協	
	根岸 朋宏	JAM 埼玉	
	赤羽 正芳	JP 労組埼玉連協	
	堀越 弘宣	自治労埼玉県本部	
	風間 佑也	フード連合埼玉地区協議会	

役職名	氏名	出身組織名	備考
執行委員	武藤 辰也	埼玉県私鉄	
	五十嵐 晃	情報労連埼玉県協議会	
	高橋 範行	埼玉県電力総連	
	龍口 隆二	印刷労連関東中部甲信越地方協議会	
	江郷 俊太	JEC 連合埼玉地連	
	菊地 裕次	基幹労連埼玉県本部	
	甘浦 大	運輸労連埼玉県連	
	高場 厚	埼交連	
	千葉 直樹	JR 総連埼玉県協	
	高橋 和哉	国公総連埼玉	新任
	椎名 久和	埼玉教組	
	浅井 孝仁	全水道埼玉	
	渋谷 志保	建設埼玉	
	若山 桂輔	青年委員会	
	佐藤 紀子	女性委員会	新任
会計監査	喜納 広道	印刷労連関東中部甲信越地方協議会	新任
	羽田野省三	基幹労連埼玉県本部	
	余田 佳織	政労連埼玉地連	新任
特別 執行委員	滝 裕美	自動車総連埼玉地協	新任
	松本 英恵	JAM 埼玉	新任
	中村 和美	埼玉県電力総連	新任

ネットワークSAITAMA21運動

NPOを応援・支援するためにパソコンを贈呈

ネット21運動では、「NPO応援・物品助成プログラム」の取り組みの一つとして、毎年、NPO・市民活動団体などにパソコン贈呈をおこなっています。

今年度は19団体からの応募があり、運営委員会による厳正な審査の結果、右表の8団体が当選いたしました。（累計195台寄贈）

パソコン贈呈式は、11月19日（水）ロイヤルパインズホテル浦和で開催した「連合埼玉第19回定期大会」内におこない、贈呈式後にはNPOと運営委員会による意見交換会もおこないました。

今回を契機に「社会連帯」「共生社会」の実現に向けた協力関係を築いていきたいと考えています。



パソコン贈呈式

【贈呈団体一覧】

- ①せせらぎコンサート市民企画委員会
（さいたま市大宮区）
- ②アートフルゆめまつり実行委員会
（さいたま市大宮区）
- ③埼玉県庁内「福祉の店」運営協議会
（さいたま市浦和区）
- ④NPO法人助け合いワーカーズ この指とまれ
（さいたま市中央区）
- ⑤NPO法人ReMind（リマインド）
（さいたま市大宮区）
- ⑥一般社団法人ほわいとしるく
（富士見市）
- ⑦労働者協同組合W.coたすけあい輪っはっは
（所沢市）
- ⑧NPO法人よしかわ子育てネットワーク
（吉川市）

女性のためのSTEP UPセミナーを開催!

～ 上級編 ～



参加者の皆さま

女性委員会は、10月23日(木) さいたま共済会館504会議室にて、各構成組織より17名の参加をいただき、「女性のためのSTEP UPセミナー(上級編)」を開催しました。ご参加いただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。

まず、セミナーの冒頭、主催者を代表して女性委員会藤井委員長より、セミナーの趣旨をふまえた挨拶があり、その後、連合埼玉を代表して秋元副事務局長職務代行より、ご挨拶をいただきました。

その後、一般社団法人日本産業カウンセラー協会北

関東支部産業カウンセラー瀬川裕之氏より、『傾聴とセルフマインドコントロールを学ぶ』をテーマに講演をおこないました。傾聴の基本的態度や心構え、技法、セルフマインドコントロールなどの講演があり、グループワークにて、『聴き方で変わる、相手の心のひらき方』をテーマに各グループに分かれ、応答技法を実施しました。各グループでは活発な意見交換がおこなわれ、最後にグループ毎に発表をおこない、終了しました。

女性委員会では、今後も組合役員がセミナーを通して少しでも参加されている皆さまの主体的な行動力の強化及び自己成長の手助けとなるようなセミナーの開催を検討して参ります。



瀬川 裕之氏



セミナーの様子

今井信博会長 テレビ埼玉「新春賀詞特別番組」出演のお知らせ

今井 信博 会長出演の「新春賀詞特別番組」が下記日程で放送されます。
ぜひ、多くの友人・知人にご案内いただき、当日はご家族揃って、ご覧ください!

放送日:2026年1月1日(木) 11:55~12:00

放送局:テレ玉(3ch)





2025年1月に放送されたときの平尾前会長



現在予定される12月の日程表です

12月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 月	青年委員会「第37回定期総会」(13:30～／あけぼのビル)	
2日 火		
3日 水	連合埼玉主催・埼玉県生産性本部共催「ミニ・シンポジウム」(14:00～／ときわ会館)	朝霞・東入間地協「第5回幹事会」(18:30～／日本梱包運輸倉庫労働組合)
4日 木		①連合関東ブロック連絡会「第35回定期総会」(13:30～／KKRホテル金沢) ②連合関東ブロック連絡会「2026春季生活闘争学習会」(14:30～／KKRホテル金沢) ③連合「2026春季生活闘争 格差是正フォーラム」(14:30～／WEB)
5日 金		①連合関東ブロック連絡会「被災地視察」(9:00～／石川県) ②比企地域協議会「第37回定期総会」(18:00～／ガーデンホテル「紫雲閣」)
6日 土	ネット21「地域セミナー」JIN北部ブロック(13:30～／ハートピア)	熊谷・深谷・寄居地域協議会「拡大幹事会」(9:00～／ルートインホテル秩父)
7日 日		
8日 月		西部第四地域協議会「第12回定期総会」(18:30～／ヘリテージ飯能)
9日 火	①連合埼玉「第1回四役会議」(10:00～／ときわ会館) ②連合埼玉「第1回執行委員会」(13:00～／ときわ会館) ③組合役員教育プログラム「2026年度開講説明会」(15:30～／ときわ会館) ④全国一斉集中労働相談ホットライン(9～10日／連合埼玉)	RK産別協力会議(16:00～／ときわ会館)
10日 水		①独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「令和7年度埼玉県訓練計画専門部会」 (13:30～／埼玉県職業能力開発促進センター) ②埼玉県労働委員会「定例総会」(16:00～／埼玉県庁) ③川越・西入間地域協議会「幹事会」(18:00～／ネット21川越)
11日 木		埼玉産業保健総合支援センター「第2回運営協議会」(13:30～／埼玉県民健康センター)
12日 金		①中央労働金庫埼玉推進本部「第5回県運営委員会」(15:00～／中央労働金庫埼玉本部) ②県央地域協議会「第18回定期総会」(18:30～／UDトラックス労働組合会議室)
13日 土		
14日 日	ネット21「地域セミナー」JIN東部ブロック(13:30～／ほっと越ヶ谷)	
15日 月	連合埼玉役員OB会「2025年度スポーツ交流会」(1日／アドニス小川カントリー倶楽部)	さいたま市地域協議会「第10回幹事会」(18:30～／あけぼのビル)
16日 火	①シニア連合「第1回四役会議」(14:00～／あけぼのビル) ②シニア連合「第1回幹事会」(15:10～／あけぼのビル) ③第1回ライフサポートステーション会議(15:00～／連合埼玉)	
17日 水		①こくみん共済 coop「第3回正副委員長会議」(16:00～／こくみん共済 coop 埼玉推進本部) ②朝霞・東入間地域協議会「第11回定期総会」(18:30～／日本梱包運輸労働組合)
18日 木	①ネット21「第7回運営委員会」(10:00～／連合埼玉会議室) ②宅配を1回で受け取ろう街宣(18:00～／浦和駅東口)	
19日 金	第1回拡大アドバイザー会議(14:00～／ネット21浦和)	第3回事業団体実務推進連携会議(15:00～／ばるテラス)
20日 土		
21日 日		
22日 月		
23日 火	2026年度「連合埼玉顧問会議」(17:00～／熊谷市・魚勝)	
24日 水		中央労働金庫「理事会」(15:30～／中央労働金庫埼玉本部)
25日 木		埼玉県労働委員会「定例総会」(16:00～／埼玉県庁)
26日 金		
27日 土		
28日 日		
29日 月	年末年始休暇	
30日 火		
31日 水		




はたらくのそばで
ともに歩む

連合エコライフ


ピークカットアクション冬

2025




省エネ機器

①省エネモードなど各機器の節電機能を活用しよう。
②プリンター等の共有機器の使用台数を必要最低限に。
③仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。




空調

④屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。ウォームビズの実践を。
⑤暖房機器の使用時は、カーテン・ブラインド、サーキュレーターを活用しよう。
⑥こまめにエアコンのフィルター清掃をしよう。




照明

⑦昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。
⑧LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の削減を。
⑨目に負担をかけない範囲で明かりを抑えよう。




冷蔵庫

⑩詰め込みすぎず、温度設定を控えめに(強にしない)。
⑪扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。



トイレ

⑫温水洗浄便座は、温度設定を控えめに。
⑬使用後は便座のふたを閉めて。



エレベーター

⑭階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

「男女平等参画、ジェンダー平等の推進、均等待遇、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」に向けた標語

◇優秀賞 生かす個性 笑顔いっぱい 良い社会
 (電機連合埼玉地協 秩父富士労働組合・佐藤 貴之さん)

※2025年度 ジェンダー平等・多様性推進に向けた「トップリーダー宣言」、標語については、連合埼玉ホームページにも掲載されています。

- 11 -

E-mail: rengo-saitama@saitama.jtuc-rengo.jp
URL <https://rengo-saitama.jp/>



◆「第19回定期大会」を終えて

<はじめに>

連合埼玉は、11月19日(水)にロイヤルパインズホテル浦和にて、「第19回定期大会」を開催し、代議員の皆様より、2026～2027年度運動方針ならびに2026～2027年度役員の選出などについて承認をいただき、今井新体制のスタートを切ることができました。

また、今次定期大会をもって、平尾前会長をはじめとする13名の皆様が退任いたしました。退任役員皆様のこれまでのご尽力に対しまして、心より感謝・御礼を申し上げます。

<第19期(2026～2027年度)を迎えて>

第19期においては、これまで3期にわたり取り組んできた「連合運動の持続可能性と発展性を支え得る方策」の具体化を基盤に、政策・運動の両面から、取り組みを前進・加速させ、さらなる発展につなげる2年としていきます。

あわせて、労働組合の存在意義や連合運動の価値を広く発信していきます。

そして、私たちがステージを変えたいとの強い決意のもと、組織拡大やジェンダー平等・多様性推進、政策制度の実現をはじめとする連合運動の根幹となる様々な取り組みを確かなものにしていくことが必要と考えています。

連合運動の持続可能性の確保に向けたこの間の取り組みを土台に、果敢なアクションで、安心社会の実現に向けて前進させていきます。

<第19期(2026～2027年度)における活動のポイント>

2026～2027年度における活動(運動方針)のポイントは、以下の8点となります。

- すべての働く者をまもり、つなぐために、組織拡大・強化を最重点の取り組みと位置づけます。持続可能な連合運動に向けて、構成組織・地域協議会・連合埼玉・連合本部が一体となり、あらゆる資源を組織拡大に集中させ、自ら掲げた組織拡大目標を必達すべく、総力を挙げて「組織拡大プラン2030」ならびに「連合埼玉組織拡大プラン2030」の実現をめざします。
- 政策・制度の取り組みでは、少子高齢化・人口減少、所得格差の拡大などが国の構造的な課題解決に向けた取り組みを進めます。働く者の最低基準である労働基準法制を堅持した上で、集团的労使関係の強化や長時間労働の是正に向け、実効性確保を求めます。

また、持続可能で包摂的な社会保障制度などの構築、必要な安定財源の確保や所得再分配機能の強化など、

課題と対策を整理し、税と社会保障の一体改革に向けた取り組みを進めます。

- 積極的な「人への投資」によって、中小企業や非正規雇用で働く者を含め、すべての働く仲間の賃金が継続的に上昇し、経済・賃金・物価が安定的に上昇する新たなステージをしっかりと社会に定着させるべく、物価を上回る賃上げの流れを中長期的に継続することに加え、格差是正の大きなうねりを創り出していきます。
 - 「ジェンダー主流化」を推進するとともに、固定的性別役割分担意識の払拭、働く現場のみならず、家族間や社会における慣習や慣行の見直しに向けて取り組みます。また、「労働組合における男女平等参画」「職場・社会におけるジェンダー平等の推進」を目標とする「ジェンダー平等推進計画」フェーズ2ならびに「ジェンダー平等推進計画」フェーズ2(埼玉版)の進捗を迅速に把握・共有し、構成組織などの取り組みを支援します。
 - 政策と運動の連動で「理解・共感・参加」の輪を拡大させることによる参加型運動を確立するとともに、労働者の関心の高い事項に対する連合の見解や政策などについて、タイムリーかつ分かりやすい発信をおこないます。
 - 2026年1月の中央会費制度移行期間の開始(第1ステップ)および第2ステップ(2027年1月)への移行が円滑に進むよう、構成組織・地域協議会への情報提供などに努めます。
- また、連合運動の持続可能性の観点などから、今後の財政基盤の検証を踏まえた対応をはかります。
- 持続可能な連合運動を支える人材を、構成組織・地域協議会を含め安定的に確保し、継続的に育成するために、構成組織・地方連合会も参画した本部ワーキング・グループのもと、議論・検討を深め、取り組みを進めます。
 - 地域協議会においては、構成組織・単組の企業再編、事業統合などにより、労働組合数および専従者が減少し、役員継承、地域協議会の運営などに支障を与えています。

これらの課題解消とあわせて、地域協議会の役割である「全国で統一的に取り組む2つのコア活動(①連合組織内の連携を強化するための活動、②地域で働くすべての仲間を支えるための活動)」と「各地域の特色を活かした活動」を地域事務所と連携して展開するために、地域協議会の再編成に向けた「地協再編検討委員会」および小委員会(総務・財政検討小委員会、組織体制検討小委員会、活動内容検討小委員会)を設置し、検討を進めてきました。引き続き、関係各所と連携を図りながら再編成に向けて検討を進めていきます。

上記の運動を進める上での課題は山積しており、役員だけではこの運動目標を達成することはできません。構成組織の組合員はもとより、県民の皆様への「必ずそばにいる存在」でいられるよう、構成組織・加盟組合・地域協議会の皆様と一体となって諸活動を展開していきます。皆様方の引き続きのご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

2025.11.20